日本臨床細胞学会　都道府県地域代表者殿

　　　　　　　　　地域連合会代表者殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年2月

　　　　　　日本臨床細胞学会地域連絡委員会

　　　　委員長 伊藤　潔

 　　　　　 地域連絡委員

担当幹事　岡本　聡

日本臨床細胞学会の運営に関しましては、日頃より皆様のご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、毎年のお願いではございますが、2020年（令和2年）年度の「地域活動報告書」について、以下の手順にて作成・ご提出をお願いいたします。

今年度よりアンケートフォームで回答が出来るようになりました。

アンケートフォームまたはエクセルをダウンロードして回答をお願いいたします。

1. 日本臨床細胞学会ホームページへアクセスする。（2022/2/25から開始）

(http://jscc.or.jp/wp-content/themes/jscc/iinkai/chiikirenraku/

Shibucho2020.html）

1. アンケートフォームに必要事項を記載の上、送信してください。

アンケートフォームで送信できない場合は、例年同様エクセルに必要事項を記載の上、メールにて日本臨床細胞学会へ送付していただきますようお願い申し上げます。（jscc-katudou@jscc.or.jp宛）

1. 提出期限：2022年3月31日（木）

大変お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い申しあげます。

追伸：

1. この「地域学会活動報告書」は「日本臨床細胞学会地域連絡会に関する施行細則」第5条の2、「支部および連合会は、その活動状況を年一回本会会長に報告する。・・・」の条文に則り、毎年お願いしているものです。
2. この「地域学会活動報告書」の簡単な全国集計は、今春の地域代表者連絡会議にて各地域代表者に配付する予定です。
3. この件に関するお問合せは、岡本までお願い致します。

　　　　　　　　　　　　　　　　東北公済病院臨床検査科　岡本　聡

　　　　　　　　　　　　　　　　〒980-0803　宮城県仙台市青葉区国分町2-3-11

　　　　　　　　　　　　　　　　TEL: 022-227-2211

 　e-mail: s-okamoto@med.tohoku.ac.jp

**「2020（令和2年）年度日本臨床細胞学地域活動報告書」**

**＊ご記入にあたっての注意点**

**○すべての項目に空欄が無いようにお願いいたします。**

**「0」、「無」、「不明」のいずれかを必ずご記入ください。**

**「不明」の場合にはその理由も必ずご記入ください。**

**1**) **地域活動検診管理指導協議会への関与**について

一例として、生活習慣病検診等管理指導協議会(子宮がん、肺がん、乳癌、その他等)各部会があり、人数等も把握されています。

**2**）**公費検診数**について

　2020年度分より公費検診数の記載は必要なくなりました。

**3**) **地域学会の事業年度**について

事業年度が4月～翌3月末日であれば、

2020年（令和2年）4月1日から、2021年（令和3年）3月31日迄。

1月～12月であれば、

2020年（令和2年）1月1日～12月31日迄の記載となります。

それぞれの事業年度に従って活動状況をご記入ください。

**4**) **新年度からの地域学会長・事務局の変更**について

2.3.には旧の会長や事務局をご記入いただき、新しい地域学会長や事務局は15.にご記入ください。

**5**) **会員数や会費、会費納入率**について

できるだけ最新のもの（年度末のもの）をご記入ください。

**6**) **会員数**について

各支部で把握している会員数をご記入ください。

日本臨床細胞学会の会員であっても支部への未加入者もいるため、会員名簿に記載されている人数とは異なりますので予めご注意ください。

**7**) **従事検査士数**について

実際に細胞診業務に従事している検査士の人数です。現段階で把握できる範囲でご記入ください。

**8**) **会報**について

地域が独自に発行しているもの（広報誌も含む）をご記入ください。

但し、連合会誌は対象となりません。学術集会のプログラムは、地域学会誌の別冊扱いとなっている場合にはご記入ください。

**9**) **学術集会や講習会・研修会**について

記入欄が足りない場合は、別紙あるいはプログラムコピーの添付でも構いません。

**10**) **講習会・研修会**について

◎地域学会が主催あるいは共催しているもののみ、ご記入ください。

検査士会や技師会が行っているものは、ここに記入せず、「14.その他の活動」にご記入ください。但し、検査士会や技師会が支部の下部組織である場合、また共催の場合はこの限りではありません。「主催」欄には支部が主催している会であれば「主催」と記入し、その他「後援」「共催」などの区別をご記入ください。

◎都道府県が費用を負担している老健法の従事者講習会（検査士対象）はA，従事者研修会（受験者講習会）はB，と備考欄にご記入ください。地域学会で独自に行っているものについての記入は不要です。